

## 新スタッフから

### 信州を支える健康長寿を支えるサトイモを支える タロイモシヨウジョウバエを支える…生物多様性

生物多様性班／植物生態・希少野生植物の保全・外来植物担当 高野（竹中）宏平

いままで丹沢（神奈川）・日高（北海道）・沖縄・ボルネオ（マレーシア）・ジャワ・スマトラ・スラウェシ（インドネシア）・雲南（中国）・ベトナムなどで植物・昆虫・ウイルス・気候変動の生態系影響などを研究してきました。飯綱の職場環境の良さに感激しています（冬は…?）。お気に入りのテーマはサトイモ科植物とタロイモシヨウジョウバエの送粉共生で、これを信州にどう繋げていくか思案中です。



ケニア・ビクトリア湖畔にて蚊の調査（2006年9月・筆者右）

### 長野県の野生鳥獣とヒトの暮らし 健全な生態系の両立を目指しています

生物多様性班 軽部 享

2017年3月より飯綱庁舎でほ乳類担当をしています軽部享です。県内で問題になっている獣害問題について取り組むための基礎データ収集を主に行っています。

植生が無くなり、荒れた山肌を目にしたことから環境保全に関わる職務に就きたいと考えていましたが、多様な野生動物に限らず恵まれた自然の多いこの長野県で、こうして働けることに大変感謝しています。

自身の手で得られたデータが野生鳥獣被害対策の計画基礎データとして扱われることには強くプレッシャーを感じますが、「まさにいま保全してるぜ!」という心境でもあります。今年度には自身の手で有害鳥獣駆除にも

取り組む予定で、保全してるぜ!の精神を胸に長野県における野生鳥獣とヒトの暮らし、健全な生態系の両立を目指しています。

注) かすみ網を使用した野鳥捕獲には許可が必要です。



かすみ網で野鳥観察